

令和7年度 花巻南高等学校教職員 働き方改革アクションプラン

花巻南高等学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現 状

【定量的現状】

- ◆ 「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」目標達成状況
時間外在校等時間が月80時間以上の者
・ R4年度:7人 R5年度:6人 R6年度:9人、
- ◆ 年次休暇の取得状況について(年間一人当たりの平均取得日数)
・ R4年度:15日 R5年度:15.5日 R6年度:15.4日

【定性的現状】

- 教職員の意識
・ ICT等を活用し、効果的で効率的な業務の実現に取り組んでいる。
・ 時間外勤務が長時間化している教職員が固定化している。
- 管理職のマネジメント
・ スクラップアンドビルドの視点を持って業務見直し等の対応を行っている。

2 目標・目指す姿

県の働き方改革プランの目標を前提に、以下の目標を設定します。

【学校独自の目標】

- 教職員一人当たりの平均時間外在校等時間を30時間とすることを目指します。
- 年次休暇の平均取得日数を16日にします。

【目指す姿】

- ・ こどもたちへの質の高い教育を持続的に提供し得る観点から働き方の見直しが図られている。
- ・ 教職員一人一人が、やりがいを感じながら業務に取り組んでいる。
- ・ 教職員が、家庭のための時間や自由時間を確保できている。

3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

(1)	教職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none">・ 管理職が、年次等の取得について積極的に呼びかけを行います。・ 大会や遠征が続き、月の時間外在校等時間が80時間を超える見込みとなった教職員には健康維持の観点から、大会後の計画的な休暇の取得を勧めます。
(2)	学校における業務改善の推進	<ul style="list-style-type: none">・ 採点ソフトを導入するなど、業務の効率化を進め、教職員の負担軽減を進めます。・ 保護者への通知やアンケート等については紙での配付を減らし、メール等での配付・周知、回答の収集を行います。
(3)	業務の明確化・適正化の推進	<ul style="list-style-type: none">・ 働き方改革の取組について、保護者や同窓生に理解いただき、PTAや同窓会等の業務の見直しを図ります。・ 本県の部活動休養日及び活動時間の基準を遵守し、部活動指導の負担軽減を図ります。
令和7年度 重点取組事項		<ul style="list-style-type: none">・ 業務の見直しと削減を進めるとともに、年次休暇や振替休暇の積極的な取得を促進します。

- ・ プランを会議等を通じて教職員にも周知します。
- ・ PTA、同窓会、学校運営協議会等を通じて、地域・保護者に対してプランの内容の説明を行います。